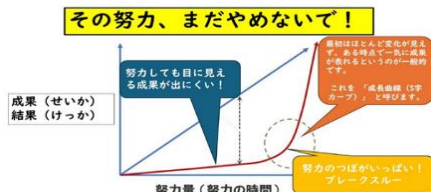


終業式の式辞より 努力の壺 成長曲線

1学期の終業式で、「努力の壺」の話を生徒たちにしました。「人は皆、努力の壺をもって、努力するたびに一滴一滴たまっていく。壺はとても大きいから、なかなか水はあふれないし、どのくらいたまっているのか見えないから、焦ってしまう。勉強してもなかなか成績が上がらなくて嫌になってしまう、部活動を頑張っても上達しなくて嫌になってしまうことがあるかもしれない。でも、努力を重ねていけば必ず壺の水はたまり、あふれる時が来る。努力が目に見える日が必ず来る!」と話をしました。昨年度も小学生に同じ話をしました。小学校1年生が、「一輪車の練習を頑張っていたけれど、あきらめてしまっていた。でも、努力の壺の話を聞いて、もう少しだけ頑張ってみたら一輪車に乗れた!努力の壺って本当にあるんだね!」と報告に来てくれました。松中生の努力の壺からも水があふれることを願っています。

また、成長曲線の話もしました。「努力は積み重ね、成長は加速度的に訪れる」という話です。努力は毎回毎回積み重ねていくしかありません。曲線は「成長曲線」です。ある能力が上達していくまでの過程では、一定期間、努力して練習や訓練を継続してもほとんど上達が見られない状態が続きます。しかし、あるポイントを境にして、加速度的に成長が見られます。上達レベルが急激に変化するポイントのことを「ブレイクスルー」と言います。「努力の壺があふれること」です。「ブレイクスルー」が訪れるまであきらめないことが大切です。最後の最後まで諦めず、未来に向かって今できる努力を重ねよう!



実りある夏休みにするために!

明日から、長い夏休みが始まります。あれをしよう、これもしようとか今から楽しみにしている人も多いと思います。しかし、終わってみたら、ただ、ぼんやりと過ごして、結局何もなかったという人もいます。「意志あるところに 道はひらける」という諺(ことわざ)があります。意味は、自分の道は、自分の意志と行動で切りひらかれるということです。同じ時間の授業を受けていても、人によってはその成果が大きく異なります。まさに「理解しよう、できるようになろう」という意志のある人と「心ここにあらず」で、授業に集中できていない人との差です。これから長い夏休みに入ります。学力面でも、体力面でも大きく成長するチャンスです。しかし、人によって夏休みの使い方に大きな差が出ます。意志のある人は、毎日コツコツ勉強を続け、その積み重ね

が9月に大きな力や財産になって自分に戻ってきます。また、部活動に休まず参加して、熱心に練習に励んだ人は、秋になって実力が上がったことに自分でも驚くことでしょう。長い夏休みです。自分の目標を立て、強い意志を持って学習や運動に励んでほしいと思います。最後に、長い夏休みを過ごすにあたって「自分の命は自分で守る」という意識をしっかりと持ち、様々な事故や怪我、熱中症等に十分気を付け、「災害は自分の身には起きないだろう」ではなく「起こるかもしれない」という危機意識を常にもって、過ごしてください。

校長 日野 岳

<7月2日(木)体育祭団分け集会>

9月 19 日(土)に実施する体育祭に向けて、団分け集会を行いました。松野中学校の団分けは、生徒自らがくじを引き、赤団、白団のどちらに所属するかを決めます。どちらの団に決まっても、3年生を中心にメンバーを迎え入れてくれ、温かい雰囲気になりました。これから、体育祭に向けて準備を進めていきますが、互いを思いやる温かな言葉や行動がたくさん見られ、素晴らしい行事になりそうです。



<7月6日(月)児童生徒を守り育てる日>

県下一斉に「児童生徒を守り育てる日」として、登下校指導を行いました。あいにくの雨にも関わらず、地域の方にも生徒の登校を見守っていただきました。日々の温かい支えに感謝し、当たり前と思えない心を大切にしていきます。今後は、明るいあいさつや地域の行事への積極的な参加を通して、地域への恩返しと貢献につなげたいと思います。



<7月6日(月)ほだ起こし>

南予森林組合や松野町林業研究グループの皆様のご指導のもと、シイタケの「ほだ起こし」を行いました。2年生が1年時に植菌した原木を、今回はシイタケが生育しやすい環境にするため、丁寧に「合掌組」にしていきました。



今秋には立派なシイタケを収穫し、文化祭等で販売する予定です。地域の方々に教わったことを大切にしながら、生徒とともに愛着を持って育ててまいります。

<7月7日(火)思春期教室>

そらいろ助産院の原田智給先生をお招きし、思春期教室を開催しました。心も体も大きく変化する中学生の時期に、自分自身を受け止め、命の誕生を通して自己肯定感を高めることをねらいとして、実施しました。助産師として活躍される原田先生の語る「命の尊さ」や「相手を尊重した交際のあり方」は非常に説得力があり、生徒たちも自分事として真剣に考えていました。大人へと歩む生徒たちにとって、大変貴重な学びの機会となりました。

今回の思春期教室では、命の大切さや、自分や相手を思いやることの大切さについて学ぶことができました。これからは、自分の心と身体の変化を前向きに受け止め、相手の気持ちも考えて行動したいと思いました。特に家族や友だち等、身近な人の立場に立つて考えることを意識して、よりよい関係を築いていきたいです。

また、困ったときには一人で抱え込まず、信頼できる人に相談することも大切だと感じました。相談することで気持ちが軽くなり、安心して過ごすことにつながると思いました。今回学んだことをこれからの生活に生かしていきたいです。(3年生)

<夏季休業中の主な予定>

7 月		
19 日	日	県総合体育大会(女子ソフトボール)～21 日 松前公園多目的広場
21 日	火	県総合体育大会(サッカー)～24 日 伊予市民球技場
22 日	水	県総合体育大会(男子バレーボール)～23 日 県総合運動公園体育館 松山南高等学校砥部分校体験入学
25 日	土	ふれあい看護体験(北宇和病院) 軟式野球選手権大会宇和島・南宇和予選(吉田球場)～26日
30 日	木	宇和島東高等学校体験入学(理数科・普通科)
31 日	金	宇和島東高等学校体験入学(商業科)
8 月		
1 日	土	海外語学研修(～10 日) 宇和高校体験入学
4 日	火	ソフトテニス学年別大会 宇和島南高校体験入学(総合学科)
7 日	金	軟式野球ホソイ杯(丸山球場)～8日
10 日	月	閉庁日 大島青松園訪問(あおぞら子ども会)
12 日	水	閉庁日(～14 日)
24 日	月	登校日 8:05～朝の会